

『夢でもあなたを思う』  
～かれんなサギソウの花言葉～

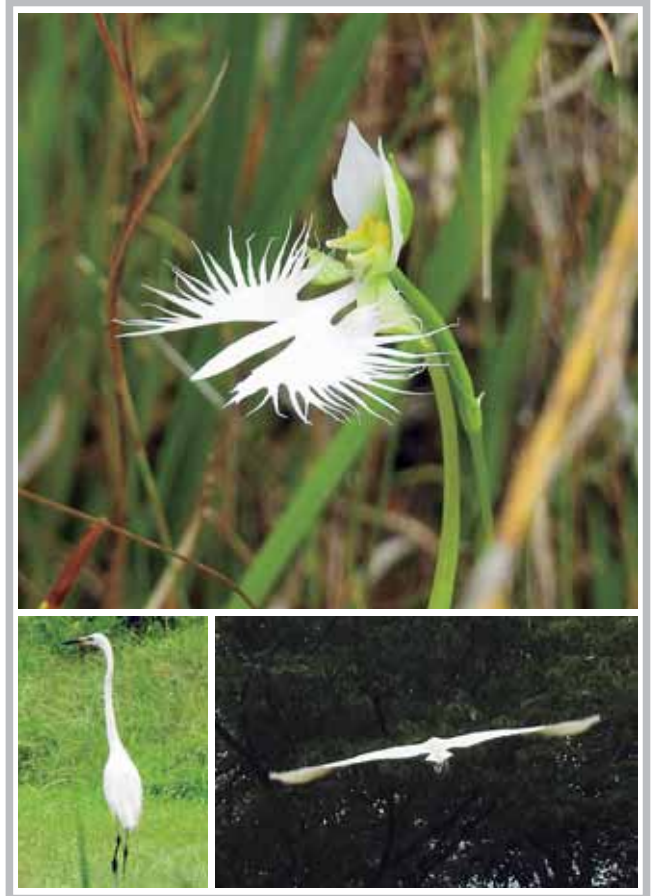
7～8月は、3月に肥田町盆栽会の方によって植えられたサギソウが開花する頃です。

サギソウはラン科の一種で、唇弁の開いた様子がシラサギ（ダイサギ・チュウサギ・コサギの白いサギの3種類の総称）の翼を広げた様子に似ていることが名前の由来です。

ところで、皆さんはサギソウの花言葉を知っていますか？「清纯」「繊細」です。白いかれんな花の容姿と花びらの様子から付けられています。

実はサギソウの花言葉はもう一つあります。「夢でもあなたを思う」です。由来はサギソウ伝説です。東京に伝わる戦国時代の悲しいお話で、政略結婚のために嫁いだ常磐姫が、嫁ぎ先で邪魔者にされました。姫は実父に助けを請うために、飼っていたシラサギの足に手紙を結び空に放しました。しかし、そのシラサギは射落とされてしまい、姫も亡くなりました。この射落とされた地からサギソウが咲くようになり、「飼っていたシラサギがサギソウになり代わって、亡くなった姫のことを思って咲いている」という伝説が生まれました。

シラサギの常磐姫への切ない思いを胸に抱きながら、サギソウをご覧になると今までと違った見方ができるのではないのでしょうか。



陶史の森に訪れたシラサギ

森の日記

自然満喫  
～バーベキューから水遊び～

5月吉日

バーベキュー場やちびっこ広場、自然道では街の風景を離れて自然に親しむことができます。

森の中や泉のほとりを散歩すれば、マイナスイオンがいっぱいのすがすがしい空気の中、心身のリフレッシュ効果は間違いなし。珍しい植物や昆虫、野鳥もみなさんを歓迎してくれます。

休日に人気のバーベキュー場は、無料で使用できます（要予約）。大人はテントを張ってバーベキューをしながらだんらん。子どもたちは脇を流れる川での水遊びや、ちびっこ広場のアスレチックなどに夢中です。

皆さん、家族や友人と一緒に楽しい時間を過ごしに陶史の森へ遊びにきませんか。



教室のご案内 

8月

川の生き物教室（要申込・定員20人）

8月5日（日）午前9時～11時30分

川の生き物の観察と飼育方法を学びます。

バードウォッチング（自由参加、雨天中止）

26日（日）午前9時～11時30分

夏の野鳥を観察します。

9月

草木染め教室（要申込・定員20人）

9月16日（日）午前9時～11時30分

草や木を煮出して白い布を染めます。

バードウォッチング（自由参加、雨天中止）

9月23日（日）午前9時～11時30分

初秋の野鳥を観察します。

恒例の陶史の森まつりは9月8日（土）に開催します。（予備日9月9日）

午前10時～午後2時（自由参加）

シャトルバス（陶史の森⇄セラテクノ土岐）を利用ください。

